

サロンRebornスタッフ 山崎 雅美



国際若石リフレクソロジスト認定プロ
若石健康法全国マスターズスクール講師
レイキヒーラー
エナジーコーチ

的確なアドバイスで訪れる方の身体と心に気づきを提供するのが得意

サロンReborn HP： <http://www.salon-reborn.jp/>

○インタビュアー

今の仕事をされたのはどんなことがきっかけでしたか？

●山崎さん

サロン代表の清水が、以前構えていたサロンでフライヤーを見て、
高校1年生になる娘が足揉みの施術を受けました。

「わたし自分のお小遣いでこの施術を受けたい」と。

フライヤーには簡単な足揉みの効果がかかれていました。その頃の娘は色々悩んだり、
体調の不良もあったようで、これを受けたら元気になるかもという感じでした。

そんな経緯があり娘と一緒にサロンに伺いました。

翌朝、起きてきた娘が私にこのように言うのです。「お母さん何年かぶりに心が軽い」と。

足揉みで身体はもちろん、心まで楽になるのは驚きでした。

何回か足揉みに通ううちに、レイキを流しながら足揉みをしてると聞いて、
家で子供のためにケアしたいなという気持ちにだんだんなってきました。

私が、レイキを習おうかなと清水さんに相談したところ、

「娘さんが習ったほうがいいのかもかもしれませんね」と言われました。

本人も習いたいと言ったので、習わせることにしました。

その後、私も資格をとり二人でお互いにやり合うようになりました。
その中で、目に見えない気や波動などの世界にご縁が繋がっていくようになりました。
西洋医学ではない世界で子供が元気になっていく姿を目の当たりにし、気の調整の大切さを実感しました。
清水さんにいわれたのは、世の中生きていくためには足元を整えるのが大事だと。
その経緯があり、足揉みも習うことになりました。

○インタビュアー

そうでしたか。ご家族のそのような背景があったのですね。

●山崎さん

はい。今は自宅でサロンをオープンすることが夢です。
本当は人の役に立ちたいという気持ちがとても出てきています。人の役に立てる事が
、何よりも自分は嬉しいという気持ちです。その夢の為に、資格を取り毎日主人や子供たちのケアを
させて頂いてます。

○インタビュアー

ご自身の体験から、ご家族でひとつひとつ丁寧に向き合ってきた結果として
今、山崎さんが描く夢に繋がっているのですね。

●山崎さん

はい。誰かを治すという感覚ではなく、レイキヒーリングや足揉みなどをきっかけに
ありのままの自分でいいんだと思える。そのスタートなるきっかけの場を創りたいと思います。
そこから皆が自分で歩いていく。そんな場です。なにをしてもよいですが、
一人一人が輝いてほしいなと思っています。

○インタビュアー

生まれ変わりの場のイメージですね。

●山崎さん

はいそうですね。娘のおかげで今があると思います。

○インタビュアー

今、サロンにてお客様の施術をする中で大切にされている事などはありますか？

●山崎さん

ひとりひとりが異なります。その方にとって最高最善の施術ができることですね。
求めてきていることは、お客様それぞれだと思いますが、何かをしてあげたいという事はなく、
お客様が望まれていることを提供できるのが一番だと私は思っています。
求められることをそのまま出していくという感じです。
お客様と繋がりヒーリングしていく中で自然とそうなっています。自分は無になることが一番大切ですね。

○インタビュアー

そのような心がけで施術をされるあり方は素晴らしいですね！
お仕事をする中で、日常で気をつけている事などありますか？

●山崎さん

そうですね。毎日、自分にヒーリングをして常に自分の状態を良くしておくことですね。
自分にもまだブロックがありますが 笑そのことを見つめ浄化はしています。
思考ではなく、ハートやお腹の声をきいて行動するようにしています。
家族の支えも大きいですね。辛いと思う中に私は宝があると思います。

○インタビュアー

ご自身の状態を心地よくしておく事で、お客様にも心地よい施術ができると感じている山崎さんがいらっしゃるのですね。そんな山崎さんから、今を生きる女性たちへ何か伝えたいメッセージはありますか？

●山崎さん

はい。女性はゼロから生み出せる力があるので、
今何もなと思っても素晴らしい力があることに気づいてほしいですね！
存在だけで、その方がありのままに生きることが周りを勇気づけるということを知ってほしいです。
誰になることもなくていいですね。。後は一人で悩まなくてもいいよと。
女性が輝いていると男性もうれしいし、サポートしてくれます。
男性が女性にしてあげたいと思う。その思いを満たせるのも女性ですから 笑

○インタビュアー

とても力強いメッセージですね！お互いにサポートし合い成長できる関係性は素晴らしいですね。
最後に、山崎さんはこれからどのような時代、社会、未来を創っていきたいですか？

●山崎さん

今の時代は。生まれてからずっと、こういうふうにしなければいけないと思って皆生きています。
例えば家庭から出た外の世界は、全て集団生活、社会と位置づけられます。
そこでは、はみ出すことが許されませんよね。一定の基準に従い求められたことから出てはいけません。
出来過ぎても出来な過ぎてもいけないような。目に見えない枠がありますね。
その世界の中で生きざるを得ないような気になりますよね。
本当は、その枠の中にはまるために生まれてきたわけではないと私は思います。

○インタビュアー

そうですね。教育の影響はとても大きいと私も感じています。

●山崎さん

はい。本当は、ひとりひとりみんな壮大な夢を持って生まれてきていると思います。
自分が素直にやりたい！という事を忘れないような、叶えられるような社会になってほしいです。
やりたいことはみんなが叶えられる。その喜びを感じるために、分かち合うために
生まれてきていると思います。そんな社会を創りたいですね！

○インタビュアー

ほんとうにそうですね！子供たちが生きることが楽しくてたまらない。そんな社会ですね。

●山崎さん

そうです。これからの時代は誰からも何も奪わない奪われない。そんな時代です。
今あるもの、もっているものでみんなが輝ける。そんな時代の始まりかなと感じています。

○インタビュアー

そうですね。そのように感じている方が増えてきているのを私も実感しています。

●山崎さん

はい。わたしの周りにも増えてきていますし、出来ると確信していますので。

○インタビュアー

そのような未来に対して確信を持った山崎さんの在り方は素晴らしいですね。
本日はありがとうございました。